

5月2日(月)

## 貪欲に対して警戒

聖書朗読 ルカ 12:13~21

そして人々に言われた。「どんなに貪欲にも注意して、よく警戒しなさい。なぜなら、いくら豊かな人でも、その人のいのちは財産にあるのではないからです。」

ルカ15:12

ダビデは書きました。「私の杯はあふれます」(詩篇23:5)。今日の聖書の箇所では、このお金持ちのジレンマは、彼の倉庫は物であふれているからどうしたら良いか、そしてもっと大きな倉庫を作って安心しようというものでした。

では、このあふれた物はどうしたらよいのでしょうか?豊かであることを良しとするアメリカでは、倉庫ビジネスは大成功を収めています。もし、あなたが最近引越しを経験したのなら、私の言っている意味がよくわかることでしょう。

イエス様は、貪欲さについてよく警戒するよう私たちに言っておられます。注意していないと、もっと貯めたいという思いに振り回されます。所有している者がいかに多いか、またはいかに少ないかでは人は満たされません。イエス様を見失う時、私たちの心に貪欲が入り込んできます。イエス様とともにいれば、私たちは偽りのない豊かな者となれるのです。

パウロはこのことを理解していました。今に満足するということは、あらゆる処遇に処する秘訣であることを知っていました(ピリピ4:11~13)。

困難な状況で、パウロはキリストの死と復活を、そしていつもともにいるというキリストの約束を思い出し、キリストに全てを注ぎました。私たちに必要なものは全て、神は私たちにお与えくださっています。

あなたに残したい最も大切なものは、このイエス・キリストへの信仰です。

イエス・キリストがともにいれば、他に何もなくてもあなたを幸せにすることができます。しかし、全て手に入れても、キリストとともにいないのなら、あなたは決して幸せになることはありません。

ーパトリック ヘンリー

讃美歌 352

祈り お父様、大切なことに心を注げるようお助けください。私の心から貪欲を取り去ってください。私たちが持っている物全てはあなた様からであり、あなた様の物です。心から満ち足りるようお助けください。

イエス様のお名前によって祈ります。アーメン。

キャロル ローズ

コロラド州 プエブロ

## 今日のカ

2022年5月2日~5月8日

翻訳 阿部 やよい

編集 野口 恵美子

この冊子の聖句は、新改訳聖書第三版を使用しています。

御茶の水キリストの教会

5月3日(火)

## 食卓の席で

聖書朗読 ルカ 14:1~4

パリサイ派のある指導者の家にはいられた。

ルカ 14:1

イエス様は宗教指導者の家に招かれていました。そこにいた指導者たちはじっとイエス様を見つめていました。それは、イエス様が何かユダヤの法律に反することをを行うところをとらえ、それを理由にイエス様を捕まえたかったからです。「わな」として、病を抱えた人をその食事の席に招きました。その日は安息日でした。つまり何もしてはいけない日なのです。律法に従うのなら、イエス様はこの人々を癒やすべきではないことを、その場にいる人々は知っていました。イエス様がその病人を癒やすと、それに対して議論が起きました。しかし、イエス様はこの法律を指して、律法とは苦しんでいる人を救うために作られていると説明しました。人を助けるための律法なのに、困っている人を助けずにそのままにはできないのです。

この食卓で、イエス様はご自分がその後どのように言われるかを心配されませんでした。イエス様はただ父である神をほめたたえることに集中しました。ですからイエス様が行った全てには目的があったのです。

一挙手一投足を見られている人(あなたかもしれません)がいる食事の席に座ったことはありませんか?他のゲスト達は、あなたが何か間違いをするのではないかと、じっと見ているのです。困っている人を本当に助けたければ、神をほめたたえましょう。食事の席であれ、他の場であれ、私たちはイエス様がなさった事を思い出して、神を褒め称えましょう(他の人がどう思うかを心配するのではなく)。

讃美歌 280

祈り 親愛なる主、周りにどう思われるかを気にしてしまう私たちをお許してください。家族と、友人達と共に食事の席で分かち合うことができる食べ物、飲み物に感謝いたします。その食卓があなた様の愛に喜び、あなた様を褒め称える場となりますように。

イエス様のお名前でお祈りします。アーメン。

ロバート P. マリーン  
テキサス州 ノース・リチャードヒル

5月4日(水)

## 神は騙せない

聖書朗読 ルカ 16:10~15

あなたがたも、外側は人に正しいと見えても、内側は偽善と不法でいっぱいです。

マタイ 23:28

「バターだと思うでしょう?でも違うんです!」このCMを覚えていますか?これは、つまりこのマーガリンは「母なる自然」をも騙せるほどよくできたバターの模造品であることをこのCMで宣伝しているのです。

イエス様の時代のパリサイ人達は、人々の前では義人であるアピールをすることに労をいとみませんでした。彼らはモーセの律法をうまく操り、外見上は自分たちの行いを正当化し、真の動機を隠しました。彼らは出来の良い偽人の模造品です。

しかし、イエス様は今日の朗読箇所ではっきりおっしゃられています。CMの「母なる自然」と違って、一瞬たりとも神は騙されません。神は彼らの心を知っておられ、名声を得るために彼らがする全てのことを忌み嫌っておられます。

ですから、ただ出来の良い模造品になるのはやめましょう。真のクリスチャンに内側も外側もなりましょう。私たちは他の人を騙せても、神を騙すことは決してできないのですから。神は私たちの心を知っておられます。神は私たちをお造りになられ、絶え間ない愛で私たちを愛してくださっています。

讃美歌 294

祈り 主よ、あなた様は私の言葉、行動の裏にある思い、動機を全て知っておられます。「神よ、どうか、わたしを探って、我が心を知り、わたしを試みて、わがもろもろの思いを知ってください。私に悪しき道のあるかないかを見て、わたしをとこしえの道に導いてください。」(詩編 139:23~24)

イエス様のお名前によって。アーメン。

ジャン ノックス  
テキサス州 グランバリー

5月5日(木)

## 清められた

聖書朗読 ルカ 17:11~19

行きなさい。そして自分を祭司に見せなさい。 ルカ 17:14

聖書の中で使われている「ハンセン病」は幅広い種類の皮膚病を含んでいる広義語です。当時のハンセン病は痛みを、恥を、隔離を伴いました。しかし、それだけではありませんでした。それは人を「不浄」なものにしました。宗教的に清さは非常に重要でした。ハンセン病を患っている人は、礼拝に参加することを許されず、家族の食卓の席に同席することも許されず、仕事もありません。とにかく厳しい状況でした。

皮膚病にかかった10人の人がイエス様に向かって声を張り上げて哀れみを乞いました。イエス様はそれを見て、「行きなさい。そして自分を祭司に見せなさい」と言われました。彼らが歩き始めると、その途中で彼らは清められました。ルカの福音書17章14節では彼らは清められたと書かれています。イエス様は彼らの肉体を癒やただけでなく、彼らを清めました。今日、私たちが直面している肉体的困難を通して、イエス様は私たちを見ておられます。もっと重要なことは、イエス様は私たちの罪を清めてくださることができるお方だということです。この10人の人たちがしたように、私たちも信仰のうちにイエス様に従うとき、私たちは清められ、素晴らしい仲間として招き入れられます。

讃美歌 335

祈り 親愛なる主、私たちが清めてくださる救いのめぐみに感謝いたします。今日何が起きようとも、この素晴らしいめぐみを忘れないよう私たちをお助けください。

イエス様のお名前によってお願いいたします。アーメン。

アンドリュー・フィリップス

テネシー州 コロンビア

5月6日(金)

## キリストの愛

聖書朗読 ルカ 22:13~34

もし、私たちが自分の罪を言い表すなら、神は真実で正しい方ですから、その罪を赦し、すべての悪から私たちをきよめてくださいます。 Iヨハネ 1:9

最後の晩餐で、イエス様はイエス様を裏切る者の手がここにあると言いました。しかし、イエス様はイエス様を知らないという弟子については話しませんでした。ある弟子は裏切り、絶望し、そして死にました。そしてある弟子は、イエス様を知らないと言い、その後激しく涙しましたが、神の手で引き上げられました。

最後の晩餐で、イエス様は、サタンが彼を毒麦のようにふるいにかけることを願うが、イエス様はペテロの信仰がなくならないように彼のために祈ったと言いました。イエス様はペテロは必ずイエス様のことを知らないということを知っていましたが、イエス様はペテロが確かにイエス様を拒絶するけれど、ペテロの信仰がなくなったわけではないことを知っておられました。過ちと涙の中ですら、キリストへのペテロの愛、ペテロのキリストへの愛は本当だったのです。そしてイエス様はペテロにそのことを忘れさせないようにしました。

それからイエス様はペテロに「物語の結末」を伝えます。キリストの愛はペテロを導きました。ペテロは絶望することはありませんでした。「立ち直った時(悔い改め、倒れた後再び立ち上がった時)、あなたの兄弟たちを力づけてあげなさい。」神はいつも無傷の人よりも傷を負っている人々を圧倒的に使われます。

ゆるし、希望、力。これらはキリストが過ちを犯している最中の、そしてその後愛する者へ送られるキリストからの賜物です。

讃美歌 273A

祈り 親愛なる主、ペテロのように私も過ちを犯します。しかし、こんな弱い私たちですが、私たちはあなた様を愛しています。そして、あなた様が私たちを愛してくださっていることも知っています。あなた様の愛とめぐみを通して私たちを力づけ、あなた様の栄光のために私たちをお使いください。

イエス様のお名前によって。アーメン。

カーティス・シェルバーン

テキサス州 ムーショール

5月7日(土)

## 進み続けるにはどうしたら

聖書朗読 ルカ 23:29~46

今こそ人の子は栄光を受けました。また、神は人の子によって栄光をお受けになりました。  
ヨハネ 13:31

イエス様は世のすべての重みを自分の肩に背負われていました。文字通りです。数時間後に、時が始まる前から決められていたイエス様の時が来ました。このようなことは今まではなく、そしてこの後ありません。受肉、変容、その後続く復活でさえも、これらすべてはこの出来事で意味を持つことになります。このミッションに志願したものは祈ります「みこころならば、この杯をわたしから取りのけてください。」(ルカ22:43) それでも、彼は十字架に向かって歩きました。

なぜイエス様は進み続けたのでしょうか。ヨハネのペンを使って、聖霊は少なくとも一つの大きなカギとなるものを明かしました。「イエス様は神から来て神に行く」イエス様はご自分のミッションを知っておられ、イエス様の父のことを知っておられました。イエス様は痛みを知っておられましたが、喜びも知っておられました。イエス様の愛は彼を進み続けさせました。

あなたのキャリアがひっくり返った時、あなたはもう一度歩き始められるでしょうか？友達に裏切られたとき、あなたはもう一度リセットボタンを押すのでしょうか？あなたの最愛の人があなたのもとを去った時、あなたはもう一度先に進むのでしょうか。これらの試練の時、あなたはイエス様に従うのです。思い出すのです。あなたは神のものであり、神のもとに戻ることを。試練の時、この時こそ始めるには良い場所なのです。

讃美歌 267

祈り お父様、最悪の時さえ、これで終わりではないことを、あなた様の人々すべてにとっての最後は、待つにふさわしい輝かしく、喜びにあふれたものであることを忘れないようお助けください。  
イエス様のお名前によって。アーメン。

デール・ジェンキンス  
テネシー州 スプリングヒル

5月8日(日)

## 最悪の敵

聖書朗読 ルカ 23:32~43

喜びなさい。完全な者になりなさい。慰めを受けなさい。一つ心になりなさい。平和を保ちなさい。  
IIコリント 13:11

苦しみに会ったゆえに私たちは人に恵みをシェアでき、心を穏やかにすることができます。苦しみは、何もなかったところから、思いやりやあわれみを生み出すことができます。

もしくは、苦しみは私たちが本来すべきことを示してくれるとも言えると思います。それは、神が私たちに恵みをくださったように、全ての人に、自分の敵にでさえも、恵みを分け与えることでもあります。十字架上の隣の犯罪者に向けたイエス様の最後の言葉「あなたは今日、わたしとともにパラダイスにいます。」この言葉について考えてみましょう。

私は決して、良い人になるために苦しみに会いたいとは思いません！私は苦しみに会わず、優しい気持ちを持ち、寛大な気持ちで楽しい日々を過ごしたいのです。しかし、私に困難が訪れ、その困難と闘い、へとへとになった後、神にこの状況を何とか改善して欲しいと祈り、全てを神に明け渡す時、神は愛と、思いやりと、許しと、理解と、そして喜びを持って、私たちの周りの人への心を和らげてくださいます。失意の中であっても、神は私の心を喜びで満たしてくださいますので、私は神からの恩恵を人々に分け与え、神の恵みへの感謝を表すことができます。

讃美歌 342

祈り お父様、あなた様が全ての者を何物にでも代えられる力をお持ちであることを忘れないでいられますように。  
イエス様のお名前によって。アーメン。

アリッサ・パルマー  
テキサス州 ルボック